



「MINIATURE LIFE × KOBE AIRPORT」が神戸空港にオープン！ ～ 神戸空港がテーマパークに！田中達也さんの「ミニチュアの世界」をお楽しみください～

関西エアポート神戸株式会社は、2020年ドバイ万博日本館の展示クリエイターとして参画し大反響を得たミニチュア写真家・見立て作家の田中達也さん初となる常設ミュージアム「MINIATURE LIFE × KOBE AIRPORT」（ミニチュアライフ 神戸エアポート）を2022年初秋に神戸空港にオープンすることをお知らせします。

「飛行機にも乗れる、飛行機が見れる、大人も子供も楽しめるテーマパーク」をコンセプトに、空港全体を見渡せる屋上エリア2カ所に神戸空港オリジナルのミュージアムを開設します。また、屋上芝生エリアには巨大化させた「ブロッコリー」を設置。自分がミニチュアになったような感覚でMINIATURE LIFEの世界を楽しめる空間が出現します。さらに、ターミナルビル内各所には、神戸空港活性化の趣旨に賛同いただく企業とタイアップした作品を展示します。

本企画により、神戸空港にお越しいただいたみなさまに夢のある作品の数々を楽しんでいただき、新しい空港体験をしていただければと願っております。

関西エアポートグループはお客さまがワクワクして笑顔が溢れるような取り組みを通じて、新たな旅の体験を創造してまいります。

【MINIATURE LIFE × KOBE AIRPORT 概要】

○コンセプト：「飛行機にも乗れる、飛行機が見れる、大人も子供も楽しめるテーマパーク」

○オープン時期：2022年9月上旬（予定）

○概要・場所：

1. 人気ミニチュア写真家・見立て作家 田中達也さんの常設ミュージアム：屋上2カ所の展示室内
神戸や飛行機、空港をイメージした作品を展示します。
展示①「空港や飛行機を見立てたミニチュアの世界」
展示②「神戸の町並みを見立ての世界で表現した世界」

2. 大型オブジェの展示：屋上芝生エリア

屋上の芝生のエリアに、田中達也さんの代名詞となるミニチュア作品・ブロッコリーを、人の背丈を超える大型オブジェにして展示。神戸や神戸空港の思い出づくりに、フォトスポットとしてぜひご活用ください。

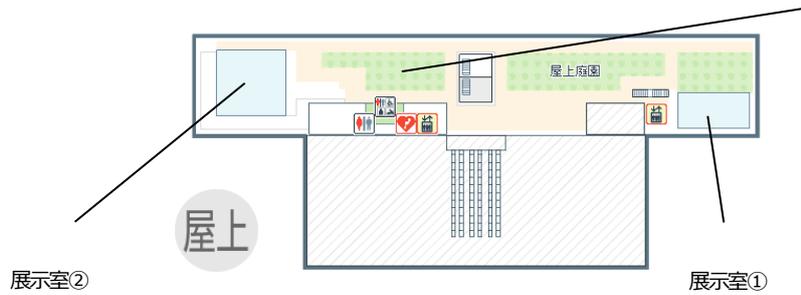
3. アートディスプレイ（企業とのタイアップ作品の展示）：ターミナルビル内各所

神戸空港の活性化に賛同いただく企業とMINIATURE LIFEがタイアップし、その企業のイメージをユーモアたっぷりに表現した作品をターミナルビル内各所に配置します。

（2022年夏に募集開始いたします。※問い合わせ先は資料後段に記載）



【神戸空港 屋上展望デッキ】



ブロッコリーの大型オブジェ

展示室①「空港や飛行機を見立てたミニチュアの世界」 神戸空港をミニチュア作品展示で表現します。



作品イメージ

展示室②「神戸の町並みを見立ての世界で表現した世界」 神戸をミニチュアジオラマや個別展示で表現します。



作品イメージ

※パースやイメージ画像はあくまでイメージです

詳細は、今後特設サイトにて紹介いたします。 特設 WEB サイト：<http://www.kairport.net/miniaturelife/>

田中達也さんについて

田中達也

ミニチュア写真家・見立て作家。日常にある物を別の物に見立ててアート「MINIATURE CALENDAR」を2011年からインターネット上で毎日発表し続けている。展覧会を国内外で開催。主な仕事に2017年NHK連続テレビ小説「ひよっこ」のタイトルバック、2020年ドバイ国際博覧会 日本館展示クリエイターとして参画、など。Instagramのフォロワーは350万人を超える（2022年6月現在）。著書に「MINIATURE LIFE」、「Small Wonders」、「MINIATURE TRIP IN JAPAN」、「MINIATURE LIFE at HOME」、絵本「くみたて」など。



※アートディスプレイに関するお問い合わせ先：

関西エアポートリテールサービス株式会社 サービス事業部 広告事業グループ

電話番号：072-455-2909

e-mail アドレス：kix.ad-eventspace@rs.kansai-airports.co.jp

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社

グループコーポレートコミュニケーション部 パブリックリレーション

Tel：072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックスグループについて

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンサルティング、銀行、生命保険など多角的に事業を展開しています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界約30カ国・地域に拠点を設け、グローバルに活動しています。

今後も、常に新しい価値を創造する強みと専門性を生かし、〈オリックス〉という完成形のない独自のビジネスモデルを基に、企業や人々に活力をもたらす企業活動を通じて社会に貢献してまいります。

詳細は <https://www.orix.co.jp/grp/> をご覧ください。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、欧州、アジア、南北アメリカ大陸の12カ国において53空港を運営しています。総合インテグレーターとしてのノウハウを駆使して空港の開発、資金調達、建設、運営を行うとともに、その投資能力と専門知識を活かした空港運営の最適化、施設改修、環境経営推進に取り組んでいます。

ネットワーク全体で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするため、2016年から他の空港運営事業者に先駆けて国際的な環境戦略を展開しています。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構